

IT オペレーションが一つの仮想化環境に依存していませんか？

Nutanix は、技術リーダーが市場の変化による不確実性とリスクを軽減できるよう選択肢を提供してご支援します。

昨今の市場の激しい変化に伴い、特定の仮想化環境だけに依存している企業は、予測困難なリスクに直面する可能性があります。経常収益の増加、研究開発とサポートの重視、その他の手段により、その環境を提供する企業が収益性を倍増させるようなアプローチをとった場合、何が起こるでしょう？

技術リーダーであれば、市場の変化が仮想化環境のサポート、価格、イノベーションにどのような影響を与えるかを検討し、既存の仮想化環境の今後の展開や次世代の技術計画に対する調整の可能性に備えているに違ありません。

市場の変化の激しい時代における仮想化環境のサポートリスクの管理

インフラストラクチャは現代の IT の中核であり、セキュリティ、コンプライアンス、および DAY2 オペレーションを維持するためにはサポートが不可欠です。市場の変化により、利用中の仮想化製品のサポート レベルに懸念が生じる可能性があります。

サポートは、長年にわたり Nutanix のコアコンピテンシーです。当社の顧客満足度は 96% で、サポート部門は 7 年以上にわたってネットプロモータースコア 90 を維持しています。当社は 9 つのサポートセンターを運営し、150 カ国以上、20 の言語でサポートサービスを提供しています。



Nutanix を選んだ決め手の 1つは、そのサポート体制でした。Nutanix は、私がこれまで関わってきた IT 組織の中で、圧倒的に優れたサポート体制を持っています。

—米国トレック・バイシクル社

イノベーションと価格のリスクを軽減する3つの戦略

本来イノベーションは競争力を高めるものですが、仮想化環境をご利用の顧客の中には、市場の変化が製品ロードマップを遅らせ、価格を上昇させる可能性があるという懸念を抱いている人もいます。Nutanix は 3 つの戦略でお客様をサポートします。

レガシーな 3 層構成で SAN をご利用のお客様

Nutanix HCI に移行することで、市場の変化による価格上昇の影響を最小限に抑えながら、急激なペースで増加するアプリケーションに、より迅速に対応することができます。Nutanix Cloud Platform なら、データベース、VDI、ビッグデータなど、あらゆるビジネスクリティカルなアプリケーションをサポートします。また、Nutanix は、ガートナー社の 2021 年「Magic Quadrant™ for Hyperconverged Infrastructure Software」でリーダーの 1 社に位置づけられました。*

他社の HCI をご利用のお客様

Nutanix に移行することで、市場の変化によるビジネスリスクと、NVMe ストレージの性能をフルに発揮できないアーキテクチャリスク、スナップショットやレプリケーションなどの SAN レベルの機能を活用できないことによるリスクの両方を排除することができます。Nutanix なら、今すぐ必要なストレージ機能を待つことなく手に入れることができます。

Nutanix HCI をご利用のお客様

Nutanix AHV ハイパーバイザーを活用することで、コストを抑制し、エンタープライズレベルのサポートを継続的に受けられます。インフラストラクチャのスタック全体を 1 クリックでアップグレードでき、セキュリティパッチを迅速に適用できるようになります。

Nutanix Cloud Platform は、仮想化のさまざまな課題解決に対応します。

Nutanix は優れたサポートに支えられた受賞歴のあるソリューションを提供し、市場の変化に伴う仮想化環境のベンダーロックインによるリスクを軽減します。

Nutanix ソリューション	特徴
Nutanix Cloud Platform	ハイブリッド マルチクラウド プラットフォーム
Nutanix AHV [®]	ハイパーバイザー
AOS Storage	分散ストレージ
Flow Virtual Networking	ソフトウェア定義ネットワーク
Nutanix Cloud Clusters on AWS	ハイブリッドクラウド
Nutanix Cloud Clusters on Azure	ハイブリッドクラウド
Nutanix Cloud Manager (NCM)	ハイブリッド マルチクラウド管理
NCM Intelligent Operations	クラウド インフラストラクチャー管理
NCM Self-Service	クラウド自動化とオーケストレーション
NCM Cost Governance	マルチクラウドコスト管理

Nutanix が選択される理由

Nutanix はハイパーコンバージド・インフラストラクチャ (HCI) という新たな分野を切り拓き、現在では Global 2000 企業の約半数を含む、世界で 20,000 社以上のお客様にご利用頂いています。これらのお客様は、インフラストラクチャを刷新し、急激なペースで増加するアプリケーションに、より迅速に対応するために、Nutanix を選択しています。当社のサーバーベースのソフトウェア定義ソリューションは、データセンターからエッジ、クラウドまで一貫した運用モデルで、最も要求の厳しいアプリケーションをサポートしています。

一般的な仮想化ソリューションとのシームレスな統合、それらからの簡単な移行パス、統合ストレージ機能、実証済みのクラウド統合を提供し、そのすべてを総所有コスト (TCO) の削減とともに実現できるのは Nutanix だけです。最近の調査では、IDC は、Nutanix の顧客が 3 年間で平均 43% の TCO 削減と 356% の ROI を達成し、12 ヶ月の投資回収を実現していることを報告しています。



Nutanix のプラットフォームを使うのは本当に簡単です。ほんの数日使っただけで、同僚に

『Nutanix は VMware と同じように機能する』と話してしまいました。Prism Central は、HCI だけでなく AHV の仮想化も管理しています。管理の負担が軽減されたことで、私はより戦略的なプロジェクトに集中できるようになりました。

– Ruffalo Noel Levitz 社

最も重要な分野でイノベーションを起こす

Nutanix は、現代の IT 運用に欠かせない、以下のような分野のイノベーションに注力しています。

- **セキュリティ** : サイバー脅威が増加する中、Nutanix は自己回復型のセキュリティとコンプライアンス、組み込みの暗号化、マイクロセグメンテーション、ランサムウェア保護のためのイミュータブル（書き換え不能な）バックアップによってお客様の運用を保護します。
- **データストレージ** : Nutanix HCI は、ブロック、オブジェクト、およびファイルストレージを統合し、すべてエンタープライズクラスのスナップショットとレプリケーションを備えています。Nutanix は市場の変化に応じて、サードパーティのストレージを使用せずに、すべてのデータストレージのニーズに対応することが可能です。
- **自動化** : Nutanix は、1-クリックのシンプルさと自動化にフォーカスしているため、ITチームが定型作業に費やす時間とミスを減らし、より多くのことを達成できるようにします。

今日からできる、未来への第一歩

Nutanix は、市場の変化によって発生する可能性のあるリスクを容易に軽減することができます。当社のクロスハイパーバイザーモビリティツールを使用すると、混乱を最小限に抑えながら、以下のように VM を移動できます。

- レガシーインフラから Nutanix の ESXi に VM を移動させる
- レガシーインフラから Nutanix の AHV に VM を移動させる
- レガシーインフラから Nutanix Cloud Clusters (NC2) on AWS または NC2 on Azure に VM を移動させる

**市場の変化に対して Nutanix がどのように支援できるかについては、
www.nutanix.com/jp/vm をご覧いただくか、弊社まで直接お問い合わせください。**

Gartner は、Gartner リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。
また、最高のレーティングまたは評価を得たベンダーのみを選択するようテクノロジーユーザーに助言するものではありません。
Gartner リサーチの発行物は、Gartner リサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。
Gartner は、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証を行うものではありません。

Gartner および Magic Quadrant は、Gartner, Inc. または関連会社の米国およびその他の国における登録商標およびサービスマークであり、同社の許可に基づいて使用しています。無断転載を禁じます。



info-jp@nutanix.com | www.nutanix.com/jp

©2022 Nutanix, Inc. All rights reserved. Nutanix は Nutanix, Inc. の米国その他の国における商標です。
その他の社名、製品名、ロゴ等は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。本書に記載した情報は、予告なしに変更される場合があります。